

※1 名古屋駅徒歩10分圏、最大級タワーレジデンス 「リニアゲートタワー名古屋」プロジェクト始動

総合地所株式会社(本社:東京都港区/代表取締役社長:関岡桂二郎)、三菱地所レジデンス株式会社(本社:東京都千代田区/代表取締役社長執行役員:宮島正治)は、名古屋市中村区中島町・則武本通にて、名古屋駅徒歩10分圏では過去最大級となる(地上19階建て・総戸数220戸)大規模分譲マンション「リニアゲートタワー名古屋」プロジェクトを始動しますのでお知らせします。

リニア中央新幹線の開業に向け、スーパー・メガリージョン構想の一翼を担い、スーパーハブとしての機能整備が進む名古屋駅および周辺エリアにおいて、本計画は特に目覚ましい発展が期待される名古屋駅西口エリアの主要な開発となります。

なお、本計画のモデルルームオープンは2022年5月下旬、竣工は2024年1月中旬を予定しています。

【本計画の特長】

- ① 名古屋駅徒歩10分圏、最大級のタワーレジデンス^{※1}
- ② 幅広いニーズに応える1K:28.79㎡~3LDK:86.93㎡の多彩な面積プラン^{※2}
- ③ 大規模ならではの充実した共用部と、新しいライフスタイルに応える取り組み
- ④ 安心と安全に配慮し、災害時に備えた取り組み



※外観完成予想図

※1 最大級とは、JR・地下鉄・名古屋鉄道・近畿日本鉄道・名古屋臨海高速鉄道「名古屋」駅徒歩10分圏内かつ、記録が残る1993年以降19階以上で200戸以上の高層大規模マンションは初であることを根拠とします。(MRC調べ/2021年11月時点)

※2 E-Hタイプはトランクルーム面積1.81㎡を含みます。

※掲載の完成予想図は設計図を基に描き起こしたもので今後変更になる場合があります

① 名古屋駅徒歩10分圏、最大級のタワーレジデンス

リニア中央新幹線の開業時期に向けて、益々発展に期待が寄せられる名古屋駅西口エリア注目の開発となります。名古屋駅から駅西銀座商店街を西へ徒歩10分(約780m)または、最寄りの地下鉄桜通線の始発駅となる「中村区役所」駅から徒歩4分(約320m)と、名古屋駅を起点として様々なエリアへ移動しやすい好アクセスな立地です。ショッピング・グルメ・レジャーなど名古屋駅周辺の多彩な施設を日常使いできる利便性豊かな立地でもあります。

本計画は、1993年以降に名古屋駅徒歩10分圏で供給された新築分譲マンションにおいて、高さ(地上19階)と規模(総戸数220戸)の両方を合わせ持つ、最大級のタワーマンションプロジェクトとなっております。



※外観完成予想図 掲載の完成予想CGは、都市データと計画段階の図面を基に描き起こした完成予想CGを合成したもので、実際とは異なります。

② 幅広いニーズに応える1K:28.79㎡^{※1}~3LDK:86.93㎡^{※1}の多彩な面積プラン

本計画では、実需要・セカンドハウス・半住半投など次代の多彩な都心居住のあり方を見据え、幅広いニーズに応えられるよう1K:28.79㎡から3LDK:86.93㎡^{※1}まで、全21タイプに加え、各タイプにメニュープランをご用意しています。

また、間口7mを超える開放感あふれた間取りや名古屋駅のビル群を一望できる住戸、シューズインクロークやウォークインクローゼットなどを設けた多彩な収納プランなど、随所に工夫を凝らした間取り設計となっております。

※アウトポール設計

室内に柱の出っ張りをなくすことで、有効面積が広がるとともにデッドスペースが生まれず家具等の配置もしやすくなります。



間取り例: ■E-Hタイプ

86.93㎡^{※1}・3LDK+ウォークインクローゼット・シューズインクローク
居室の天井高≒2600mm

※1 E-Hタイプはトランクルーム面積1.81㎡を含みます

※掲載の完成予想図および間取りは設計図を基に描き起こしたもので今後変更になる場合があります

③ 大規模ならではの充実した共用部と、新しいライフスタイルに応える取り組み。

新しい名古屋の玄関口である名古屋駅西口エリアの象徴となるタワーマンションプロジェクトとして、その顔となるエントランスにはホスピタリティの思いを込めたデザインを施しました。



※エントランスアプローチ完成予想図

<車寄せ・エントランスアプローチ>

大きな庇を設けた車寄せは、優雅に車を迎え入れ、乗り降りを快適にします。また、都心の喧騒をやわらげ、潤いある居住空間を演出する植栽計画で、エントランスアプローチには伸びゆく外観フォルムと同調するように真竹を配しました。



※エントランスラウンジ完成予想図

<2層吹抜けのエントランスラウンジ>

エントランスに入ると正面に見える壁には、デザインウォールを設け、立体的な照明を施すことで浮かび上がる様な空間を演出。2層吹抜けのカーテンウォールは暖かな光を取り込むだけでなく、道行く人へも象徴的なデザイン空間として映ります。

<コンシェルジュサービス>

タクシー配車サービス、クリーニング取次ぎサービス、宅配便の発送受付、フロントショップサービスなど、都心居住をサポートするコンシェルジュサービスを採用しています。



※内廊下完成予想図

<ホテルライクな内廊下>

すべてのフロアで内廊下設計を採用し、建物内への不審者の侵入を防ぐとともに、外界からの視線を遮断。高いセキュリティ性とプライバシー性を実現します。

昨今のリモートワークの増加のみならず、起業家やフリーランスなど「個」で働く人たちの増加に対応し、自宅だけでなく、コワーキングルームやスカイラウンジといった第二のスペースとして環境を変えながら働ける場を用意しました。また、ワークスペースとしてだけでなく、居住者同士のコミュニティ形成や接客の場など、幅広い利用を想定しています。



※スカイラウンジ完成予想図

<スカイラウンジ>

名古屋駅方面の摩天楼ビューを一望できる開放的なスペース。友人や親族を招いてパーティールームとして使用したり、読書や語らいの場としたり、様々な用途で都心ライフのくつろぎの時間をすごしていただけます。

※利用に関しては管理規約に準じます。

<コワーキングラウンジ>

高速Wi-Fi環境を整備し、リモートワークにも対応できる個室ブースを設置。また、雑誌等の電子書籍を無料で読めるサービスも用意しています。

<各階宅配ボックス&集合宅配ボックス>

一般的な集合宅配ボックスに加え各階にも宅配ボックスを設置。大手宅配業者からの宅配物であれば、玄関のすぐ近くで荷物の受け取りが可能。社会問題となっている再配達削減にも寄与します。

<24時間利用可能のゴミステーション>

多様なライフスタイルを考慮し、収集日に関係なく、いつでもゴミ出しができるゴミステーションを設けました。また、雨に濡れない動線を確認しています。

※掲載の完成予想図は設計図を基に描き起こしたもので今後変更になる場合があります

④ 安心と安全に配慮し、災害時に備えた取り組み

災害に強いマンションを目指し、3フロアごとに1ヶ所の防災倉庫を設けるなど、万一の災害時に備えた防災対策を行い、住む方の安心と安全に配慮しています。

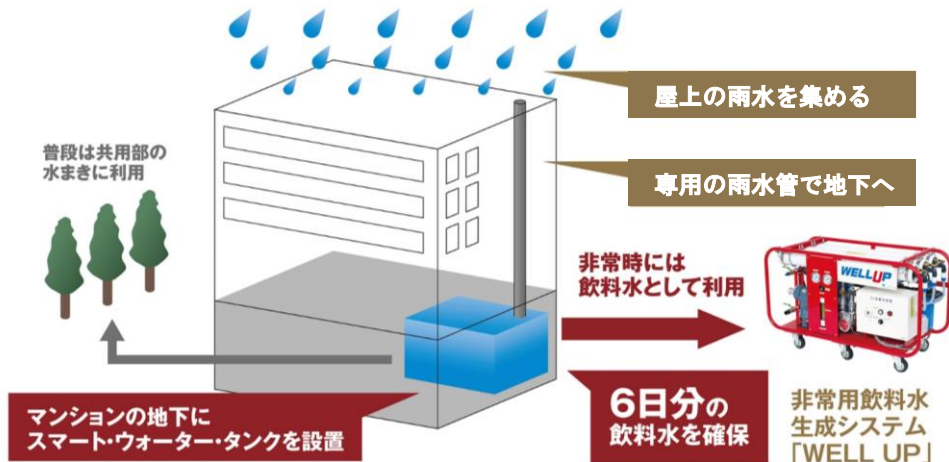
<スマート・ウォーター・タンク ※商標登録出願中 >

<非常用飲料水生成システム-WELL UP->

災害時の断水には非常用飲料水生成装置「WELL UP」を利用し、全住戸6日分（1住戸あたり90ℓ）の飲料水を確保します。

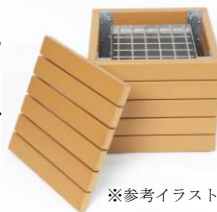
（1住戸4名想定）

平常時には植栽の灌水に有効利用します。



<かまどツール>

平常時にはベンチとして利用します。災害発生時は、内部に収納されたかまどを取り出し、火を使う事ができ、炊き出しなどに利用できます。



<非常用マンホールトイレ>

非常時に敷地内のマンホールの蓋を外して使用します。超軽量ワンタッチ組み立てテントでプライバシーにも配慮しています。



<自家発電(ディーゼル)>

停電時の電源供給に利用できる自家発電機を屋上に設置します。



<停電時継続運転機能エレベーター>

災害などによる停電時にもエレベーターを止めずにバッテリーで一定時間継続運転します。

<食料備蓄>

1住戸あたり3日分の食料を防災倉庫に備蓄しています。（1住戸3名想定）

<ポータブル発電機>

持ち運びができるポータブル発電機を防災倉庫に準備します。

■ リニアゲートタワー名古屋:物件概要

| | |
|-------|---|
| 所在地 | 名古屋市中村区中島町二丁目42番1、名古屋市中村区中島町三丁目1番、名古屋市中村区則武本通三丁目43番1（地番） |
| 交通 | JR東海道本線・JR東海道新幹線・名古屋臨海高速鉄道 あおなみ線「名古屋」駅（太閤通口）徒歩10分、 地下鉄東山線・桜通線「名古屋」駅（13番出入口）徒歩10分、地下鉄桜通線「中村区役所」駅（1番出入口）徒歩4分 |
| 構造・規模 | 鉄筋コンクリート造、地上19階建 |
| 入居時期 | 2024年2月下旬（予定） |
| 敷地面積 | 2753.22㎡（売買対象面積） |
| 総戸数 | 220戸 |
| 間取り | 1K～3LDK |
| 専有面積 | 28.79㎡～86.93㎡(E-Hタイプはトランクルーム面積1.81㎡含む) |
| 売主 | 総合地所株式会社 （本社：東京都港区、代表取締役社長：関岡 桂二郎） 三菱地所レジデンス株式会社 （本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：宮島 正治） |
| 設計 | 株式会社長谷工コーポレーション 大阪エンジニアリング事業部 |
| 施工 | 株式会社長谷工コーポレーション |
| 公式HP | https://nagoya220.com |

■ 現地案内図



ご不明な点ございましたら下記問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】
総合地所株式会社 リニアゲートタワー名古屋PR事務局
 担当：吉見 Tel. 080-1455-4535
 E-mail : Akira_Yoshimi@sohgohreal.co.jp